

Miniature Dollhouse

◆ ミニチュア ◆

ドールハウスの世界展



〈町屋「古都・夏」〉制作小幡耕一

2026
7.31(金) - 9.27(日)

※会期中無休

開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
入館料 一般1,000円(4枚セット券3,000円)/大学生800円
高校生500円/中学生以下無料

主催 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
後援 中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、三重テレビ放送
企画協力 ドールハウス展作家実行委員会



〈カントリーキッチン〉制作木村浩之(Hiroyuki&Kyoko)



〈BAR AQUA〉制作小林美幸

◆ 関連イベント ◆

開催期間のうち8月中は、関連イベント(講演会やワークショップ)を毎週末に開催します。

※いずれのイベントも、入館券が別途必要です。
※各イベントの詳細については、当館公式HPをご確認ください。

◎記念講演会

「ドールハウスの歴史と展望から楽しみ方まで」

- 日時: 8月1日(土) 14時～15時
- 講師: 小幡耕一、工藤和代
- 会場: 1階第3室

どなたでも
参加費無料
予約不要

◎ワークショップ

- 参加料: 各回につき1人1,000円(別途要入館券)
- 会場: 1階小ギャラリー(8/30(日)午前の実演会のみ1階第3室)
- 対象: 小学生以上 ただし小学校2年生以下は要保護者同伴
(8/30(日)午後のワークショップのみ中学生以上対象)
- 申込先: TEL059-391-1088 メールoffice@paramitamuseum.com
- 申込日時: 7月1日(水)午前10時より

※参加料は当日ワークショップ会場にて現金でお支払いください
※メールでお申し込みの場合は、件名に「8月〇日ワークショップ申し込み(〇内はご希望の日付)」、本文に「参加者名、希望の部(午前又は午後、30日は午後の部のみ)、電話番号」をご記入ください
※各ワークショップは持ち物不要ですが、作業しやすい服装でご参加ください

第1回 「ミニチュアの庭を作ろう」

- 日時: 8月2日(日) 午前…10時～12時
午後…13時30分～15時30分
- 講師: 小幡耕一 ●定員: 午前・午後各10名
- 内容: ミニチュアサイズの庭園を作り、絵具で塗装します。
午前の部は和風の庭、午後の部は洋風のガーデンを作ります。

要参加費
要予約

第2回 「ミニチュアの陶器を作ろう」

- 日時: 8月9日(日) 午前…10時30分～12時30分
午後…13時30分～15時30分
- 講師: メ野美 ●定員: 午前・午後各8名
- 内容: 小さな陶器を電動ろくろで成形します。作品はお預かりして焼成し、お渡します。別途、送料(290円～880円)がかかりますので参加者様でご負担をお願いします。(お届けまで1～2か月)

要参加費
要予約

第3回 「ミニチュアの金魚すくいを作ろう」

- 日時: 8月16日(日) 午前…10時～12時
午後…13時30分～15時30分
- 講師: 小林美幸 ●定員: 午前・午後各10人
- 内容: ミニチュア金魚すくいセットを作ります。金魚に色付けをして、器にセットし、UVレジンで固めてできあがりです。

要参加費
要予約

第4回 「ミニチュアコスメギフトボックス/ フラワーアレンジメントを作ろう」

- 日時: 8月23日(日) 午前…10時～12時
午後…13時30分～15時30分
- 講師: 木下幸子 ●定員: 午前・午後各12人
- 内容: 午前…香水瓶や石鹸、花などのミニチュアパーツをギフトボックスにアレンジします。
午後…紙で花を作って水差しにアレンジします。

要参加費
要予約

第5回 「ミニチュア観葉植物作りの実演会/ ワークショップ」

- 日時: 8月30日(日) 午前…実演会10時～11時
午後…ワークショップ
13時30分～15時
- 講師: 実演会…木村浩之
ワークショップ…美海きょうこ
- 定員: 午後12人(対象は中学生以上のみ)
- 内容: 午前…観葉植物「カラジウム/キャンディーダム」の制作手順をデモンストレーションでお見せします。
午後…観葉植物「サンセベリア/ミカド」を作成します。粘土で造形・着色し、オリジナルの植木鉢に植えて完成です。

午前
どなたでも
参加費無料
予約不要

午後
要参加費
要予約

◎パラミタコンサート

ベートーヴェンの真髓 ～没後200年に向けて～

- 日時: 9月6日(日) 14時～15時
- 出演者: ピアノデュオイルム 村山響&瀬尾菜月
- 会場: 1階第3室

どなたでも
参加費無料
予約不要

❖ 作家 ❖

小幡 耕一 (おばた・こういち)

「光と影」をテーマに、事象の表と裏をミニチュア作品で表現。最新技術を取り入れつつ、映像と作品がコラボレーションする驚きの作品を次々制作。ぬくもりのある作風も好評で博物館の展示物も手がける。

工藤 和代 (くどう・かずよ)

色にこだわりながらアンティーク素材を使い、独自のドールハウスの世界を作り出す。2016年より、エポック社の依頼でシルバニアファミリーの製品を自身のスタイルにアレンジした作品も発表している。

木下 幸子 (きのした・さちこ)

手芸の経験を活かし、1980年代より独学でミニチュア制作を始める。横浜「人形の家」での個展の他、様々なドールハウス展へ出展。主にヨーロッパアンティクスの作品を制作している。Atelier Aliceの主筆を務める。

小林 美幸 (こばやし・みゆき)

自分のオリジナルカテゴリーとして制作を開始したミニチュア金魚で知られ、リアルさと美しさを追求している。「金魚美抄」展など、国内外の様々なイベントに参加。国際ミニチュア作家協会 (IGMA) スクールの講師も務めている。

木村 浩之 (きむら・ひろゆき)

ドールハウス文化に造詣が深く、欧米の伝統的な建築様式やインテリアを取り入れた作品が評価されている。現在は美海きょうこと「Hiroyuki&Kyoko」の名で、ミニチュアプランツの制作を中心に、日本およびアメリカにて作家兼講師として活動中。

❖ コレクター ❖

佐藤 與市 (さとう・よいち)

アンティークドールハウスのコレクターで、イギリス・ドイツ・スイス・オランダ・チェコ・フランス等、ヨーロッパ各国の歴史的価値が高い作品を収集。多くのドールハウス展に自身のコレクションを出展している。

❖ 特別展示 ❖

和風ミニチュア制作の先駆者・三浦宏氏の貴重な作品をはじめ、ドールハウス界の最高峰の技術を誇る作家たちの作品を特別展示いたします。

和風建築	三浦 宏	家具	青木 實
粘土細工	佐藤 里香	観葉植物	美海 きょうこ

❖ スペシャリストメンバー ❖

ミニチュアの各分野でトップクラスの技術を誇る作家たちの傑作が集結。息のむほど精緻に作り込まれたミクロの世界は、見る人を驚嘆させます。

陶磁器	大場 智恵美	和風布小物	團 孝子
モールペア	国本 雅之	レース	照沼 育子
陶器	メ野 美	切子	八戸 めぐみ
家具・機械	武田 哲也	市松人形	茂木 伊奈江

Miniature Dollhouse

❖ ミニチュア ❖
ドールハウスの
世界展

現代のドールハウスは、店頭に並ぶおもちゃから高度に洗練された作品まで、様々な形を取りながら世界中で親しまれています。その歴史は16世紀のヨーロッパまで遡ることができ、当時は貴族のコレクションや教育玩具として発展し、やがて子どものおもちゃとして普及しました。日本でも古くからひな人形や豆本、江戸小物など、独自のミニチュア文化を発展させてきましたが、1970年代以降にドールハウスが紹介され、やがて作家による芸術作品として注目されるようになりました。多くの場合、現代の作家が手掛けるドールハウスは実物の12分の1に縮小されたサイズで制作されていますが、これは1フィート=12インチという大きさの単位に由来しています。

本展では、日本で活躍する作家が集結し、繊細で奥深いミニチュアの世界を紹介し、アンティークの趣漂う作品から革新性あふれる最先端のドールハウスまで、時を超えヨーロッパや日本のドールハウスが一堂に会し、その魅力と進化を余すところなく体感できます。



1. 〈ハスケルハウス〉所蔵・佐藤與市
2. 〈ある少年の夢〉制作・小幡耕一
3. 〈赤い椅子があるアトリエ〉制作・工藤和代
4. 〈湯屋〉制作・三浦宏
5. 〈Victorian House〉制作・木村浩之
6. 〈金魚カフェ〉制作・小林美幸
7. 〈お気に入りの部屋〉制作・木下幸子

次回展覧会予告

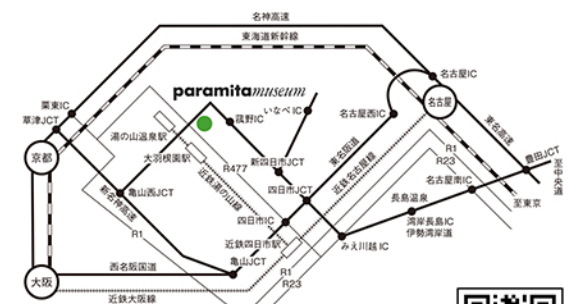
会期 2026.10.2(金) ▶ 11.29(日) ※会期中無休

没後60年 川端龍子展 KAWABATA Ryushi

大正から昭和にかけて活躍した画家・川端龍子(かわばた・りゅうし/1885-1966)。洋画家として画業をスタートした龍子は、1914年に日本画へ転向し、翌年の再興第2回日本美術院展覧会で入選を果たします。その後、龍子は自らが主宰した在野の日本画団体・青龍社で、展覧会の鑑賞スタイルが時代とともに変化していることを見抜き、「会場芸術」の名のもと極めて大きなスケールの作品を次々に発表し、人々を驚かせました。

本展では初期から晩年までの作品をもとに、80年という歳月を通して龍子がどのような日本画を追い求めていったかを考えます。

■お車をご利用の場合/○東名阪[四日市IC]より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神[龍野IC]より約4km ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄[四日市駅]より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根園駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備



paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団 パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com
https://www.paramitamuseum.com Facebook (@paramitamuseum) Instagram (@paramitamuseum) X (@paramita_muse)

